

大学院理学研究科附属ニューロサイエンス研究センター 技術補佐員（パートタイム勤務職員）の募集について

名古屋大学大学院理学研究科附属ニューロサイエンス研究センターでは、下記のとおり技術補佐員（パートタイム勤務職員）を募集します。

記

1. 勤務場所 名古屋大学大学院理学研究科附属ニューロサイエンス研究センター
（名古屋市千種区不老町）
2. 職 名 技術補佐員（パートタイム勤務職員）
3. 職務内容 実験補助、実験動物(マウス)の維持・管理、細胞培養操作等
4. 募集人員 1-2名
5. 募集条件
 - 1) 学歴：大学卒業以上
 - 2) 必要な経験等：実験動物(マウス)を扱えること。
 - 3) 研究機関での技術補佐員経験、あるいは生物系修士課程修了
6. 雇用期間 令和4年5月16日以降早期～令和5年3月31日
 - ・ただし、雇用期間満了時に労働条件通知書に記載してある更新基準に基づく評価のうえ、年度毎に更新する可能性あり
（更新する場合でも、採用日から5年を限度とする）
 - ・最終雇用年齢は65歳に達した年の3月31日まで
7. 勤務条件
 - 1) 勤務時間 週2～4日勤務、週4～30時間（勤務日・時間等応相談）
 - 2) 休憩時間 12時～13時
 - 3) 休 日 土・日曜日、国民の祝日、年末年始(12月29日～1月3日)
 - 4) 加入保険 労災保険
健康保険、厚生年金、雇用保険（勤務条件による）
 - 5) 有給休暇 年次有給休暇、夏季休暇（大学指定日）
 - 6) 給 与 時間給1,060円
相当業務に関する高度な技術・経験等がある場合は1,340円
 - 7) 通勤手当 支給（支給要件有り、上限55,000円/月）
8. 選考方法 書類選考の上、面接を実施し、採否を決定します。
9. 提出書類
 - 1) 履歴書（様式自由、写真貼付のこと）
 - 2) 類型該当性の自己申告書（様式は次のページ以降にあります）
 - 1) 及び2) を提出先あて郵送してください。封筒には「技術補佐員募集書類在中」と朱書きしてください。
10. 応募期限 令和4年9月30日（金）17時必着
但し、5/6以降は随時選考を行い、採用者が決定次第締め切ります。
提出先：〒464-8602 名古屋市千種区不老町
名古屋大学大学院理学研究科附属ニューロサイエンス研究センター・脳機能発達制御学グループ
担当：辻村啓太
TEL：052-789-2963
E-mail：tsujimura.keita.k3@f.mail.nagoya-u.ac.jp
11. その他
 - 1) 面接のための交通費は自己負担とします。
 - 2) 提出いただいた書類は本選考のためだけに使用し、それ以外には使用しません。
 - 3) 応募書類は返却しませんので、あらかじめご了承ください。

2021年11月「外国為替及び外国貿易法」（外為法）に基づく「みなし輸出」における管理対象の明確化に伴い、大学・研究機関における教職員への機微技術の提供の一部が外為法の管理対象となりました。

これに伴い、本公募に応募の際、下記の「類型該当判断のフローチャート」に基づく「類型該当性の自己申告書」の提出が必要となります。また、採用時には「誓約書」の提出が必要となります。

類型該当性の自己申告書

名古屋大学に教職員として応募する方、学生として出願する方には「外国為替及び外国貿易法」に基づく「みなし輸出」における管理対象であるかどうかの自己申告をお願いさせていただきます。

ご自身の立場について別紙フローチャートを参照いただき、該当の項目にチェックを入れて応募および出願の書類と一緒にご提出ください。

部局 _____

氏名 _____

類型①に該当 類型②に該当 類型③に該当 いずれにも該当しない

類型①～③に該当する方は下記にその根拠を記載し、エビデンスを提出してください

該当性の根拠

例：〇〇機関に雇用されている、〇〇から資金提供・奨学金を取得している、もしくは予定
()

エビデンス資料

例：海外機関の雇用証明書(雇用通知書・契約書)、海外機関からの資金提供通知書(個人)、奨学金の受給通知もしくは申請書など
()

※類型該当性の判断について不明な場合は下記にお問合せください。

名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部 安全保障輸出管理事務局

E-mail : anzen@aip.nagoya-u.ac.jp TEL : 052-747-6702

類型該当性判断のフローチャート

